

令和2年度 領域創成研究プログラムの公募

学際科学フロンティア研究所長
早瀬敏幸

学際科学フロンティア研究所は、学問の枠を越えた基礎的な研究課題を意識的、組織的に取り上げて育成発展させることを目標の一つとしています。青葉山地区にある実験棟には物理、化学、生物の各種実験室を置き、基本的な実験設備及び装置を備えて多岐にわたる学際的研究の要望に応えています。

当研究所では、重点領域として設定した(1)物質材料・エネルギー、(2)生命・環境、(3)情報・システム、(4)デバイス・テクノロジー、(5)人間・社会、(6)先端基礎科学の6領域の先導(萌芽)的分野横断研究を「領域創成研究プログラム」として支援するため、研究テーマを学内公募いたします。応募された提案は本所運営会議で審議し、採択いたします。

応募要項

1. 研究形態
本学の**3部局以上**の複数部局を含む研究組織。ただし、**学際科学フロンティア研究所** 教員は代表者としては申請できません(分担者としては可)。
2. 研究内容
実施可能な先導的**学際研究**
3. 採択決定時期と研究期間
令和2年6月下旬頃採択決定を行う予定です。また研究期間は最大2年度(**令和4年3月31日まで**)とします。
4. 支援内容
支援研究費は**100万円/年**です。研究経費は審査の結果減額されることがあります。原則として居室・実験室は配当いたしません。各応募課題の要望によっては検討することもあります。(ただし、所内に該当する空スペースがある場合で申請面積は22m²以下。なおスペースの利用は規定により課金されます。)
5. 応募方法
申請者(研究代表者)は、学際科学フロンティア研究所以外の東北大学の専任の助教、講師および准教授の方に限ります。特に若手研究者の応募を歓迎します。なお、代表者として複数の課題を申請することはできません。所定の用紙を用いて正本1部、写し1部を作成し、東北大学学際科学フロンティア研究所事務室(学内便 青A 5-3、〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3)まで**令和2年 4月 17日(金)必着**でご送付ください。封筒には「領域創成研究プログラム申請書在中」と朱書きしていただきますようお願い申し上げます。異なる提出先へ送付されたものあるいは提出期限をすぎたものは受理・審査されませんので、**くれぐれも提出先および期限を間違えないようにご注意ください。**なお、当研究所のホームページ(<http://www.fris.tohoku.ac.jp/index.html>)からも申請用紙をダウンロードできます。応募用紙は採否に関わらず返却いたしませんのでご了承ください。
6. 採択件数
総数5件以内。
7. 選考
運営会議で審議し、採択します。
8. 報告
採択されたテーマに対しては、**期間内および終了後の成果発信または展開についてフォロー**を行います。研究期間内は年度ごとに成果報告会で発表を行っていただくとともに、**成果報告書(成果報告会概要集)の提出が義務付けられます。**なお、成果の公表にあたっては必ず「**学際科学フロンティア研究所 領域創成研究プログラム**」によるものであることを記してください。
9. 取扱い
研究遂行および終了時の取り扱いは本研究所の規則に従っていただきます。また本

所を利用される場合、安全衛生管理、経費執行ならびにネットワーク管理などについても本学および本所にて実施運用しているすべての規則・指導に準拠して研究を実施していただきます。なお、これらを逸脱していると判断される場合には研究支援を中止させていただきます。

10. その他

本公募に関しご不明な点は、学際科学フロンティア研究所企画部(才田教授、内線 5752、jsaida@fris.tohoku.ac.jp または鈴木特任准教授(URA) 内線 4353、suzukik@fris.tohoku.ac.jp)までご照会ください。